

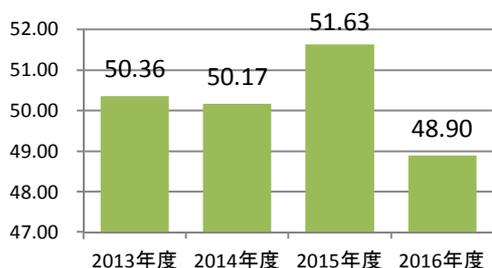
# 2016年度環境活動報告書

日本ファイリングは2001年12月にISO14001を取得し、維持改善を継続しています。当社はこの環境マネジメントシステムに基づく環境活動を通じ、環境負荷削減を推進しています。2016年度(2016年4月～2017年3月)の状況を以下の通り、ご報告いたします。

## 1、産業廃棄物の削減と省資源化への取組

- ・加工工程で発生する鉄スクラップ廃棄物の削減への取り組みは、昨年実績の5.3%減となりましたが、今後も確実に削減出来る様に取り組んでまいります。
- ・梱包や運搬等で使用してます木類資材の廃棄物は、過去3年間減少して折りましたが今年度は0.13%増加の結果になりました。要因を分析し削減に繋がる活動に取り組めます。

### ■ 鉄スクラップ廃棄物(kg/ton)



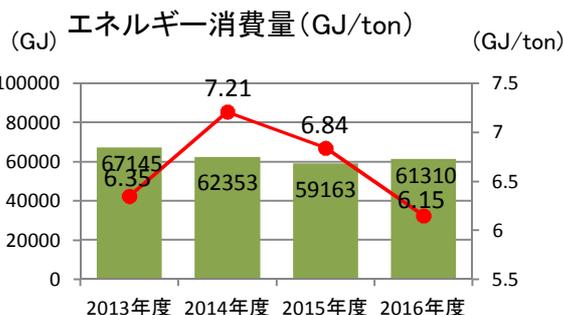
### ■ 木くず類廃棄物(kg/ton)



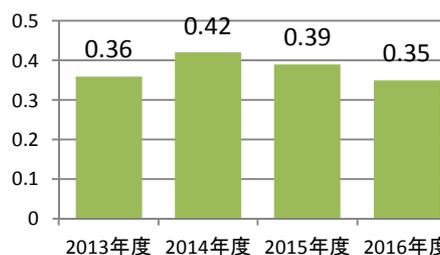
## 2、エネルギー、CO<sub>2</sub>排出量の削減への取組

2016年度は生産重量が増加したことで、エネルギー投入量は増加しましたが、生産重量1ton当りのエネルギー消費量は減少し効率の良い結果となりました。この結果、CO<sub>2</sub>排出量も、3年連続で減少する結果になりました。今後も根気良く取り組んでまいります。

### ■ 総エネルギー投入量(GJ)と



### ■ CO<sub>2</sub>排出量(ton-CO<sub>2</sub>/ton)



### 3、法令遵守と汚染予防への取組

定期的に環境データの監視・測定を行い、月例の環境会議で確認しています。2016年度は環境に関する事故、重大な苦情等はありませんでした。

### 4、環境マネジメントシステムの継続的改善

環境活動の継続的改善をめざし、2017年5月に実施したマネジメントレビューにおいて社長をはじめとする経営層によるEMSの見直しを行いました。

2017年10月に(財)日本科学技術連盟による環境マネジメントシステム第1回サーベイランスが行われ審査の結果、登録継続可能と判定されました。

登録番号 JUSE-EG-074

2018年3月

日本ファイリング株式会社 品質管理室